

令和7年度 授業改善推進プラン（2年）

台東区立金曾木小学校

教科	観点 課題と思われる観点に○		児童の実態及び課題	授業改善に向けての具体的な方策	方策に対する検証
国語	知識及び技能	言語 	・新出漢字を書くことが苦手である。	・新出漢字の学習のときに、対義語・類義語などを伝えたり、新出漢字を使った言葉集めをしたりすることで、新しい漢字に慣れさせる。	・漢字小テスト90%以上9割、ワークテスト90%以上を8割の児童が達成する。
		言葉		・文章を読み返す時の観点を教え、推敲の練習をさせる。	・書く学習をしたときには、友達同士でできあがったものを読み合い、推敲し合うことができる。
	思考力・判断力・表現力	話・聞 			
		書く 	・文章を読んで感じたことや自分の気持ちを書こうとする意欲はあるが、正しい言葉で書くことができない。		
		読む			
	学びに向かう力、人間性等				
算数	知識及び技能	数・計 	・長さの感覚が身についておらず、ののさしを使って測る技能が身に付いていない。	・ののさしを使う機会を増やし、めもりを読めるようにする。 ・朝学習の計算タイムのときに、長さのプリントに取り組む。	・単元のワークテストで正答率90%以上を9割の児童が達成する。
		図形 			
		測定 			
		デ活 			
	思考力・判断力・表現力	数・計 	・文章題を読んで、問題場面を理解し、立式して答えを導き出すことが不十分である。	・具体物や絵、図・テープ図を使って指導をする。	・単元のワークテストで正答率90%以上を8割の児童が達成する。
		図形 			
		測定			
		デ活			
	学びに向かう力、人間性等				